

2022年4月21日
株式会社山梨中央銀行
株式会社日本政策金融公庫
甲府支店

山梨中央銀行と日本政策金融公庫が資本性ローンを実施

～協調融資商品「山梨 Progress」での第2号案件～

株式会社山梨中央銀行（頭取：関光良）と日本政策金融公庫（略称：日本公庫）甲府支店中小企業事業は、有限会社川手商事（本社：笛吹市、代表取締役：川手英明）に対して資本性ローンの協調融資を実施しました。

資本性ローンは、「資本的性質」を有している融資です。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、経済環境の悪化に立ち向かう事業者の中長期的な発展・維持に向けて、財務体質強化と資金繰り安定化のために資本性の資金を供給するものです。

今回の取組みは、昨年10月20日に山梨中央銀行と日本公庫との間で創設された「山梨 Progress【やまなしプログレス】（新型コロナ対策 経営強化連携融資）」に則って実施するもので、今年1月に続き、本連携商品の第2号案件になります。

有限会社川手商事は、昭和42年設立で、笛吹市と甲府市にフルサービス方式のガソリンスタンドを2店舗有しており、各種メンテナンスのほか灯油配達も手掛けるなど、地域密着型スタンドとして事業を展開しています。

今回の資金調達には、運転資金を確保するとともに、資本性ローンの性質を活かし、財務体質の強化を図ることを目的としたものです。

山梨中央銀行及び日本公庫は、両機関の強みを活かしながら相互に連携することで、コロナ禍で深刻な影響を受ける事業者の発展・継続を図るため、引き続き尽力して参ります。